



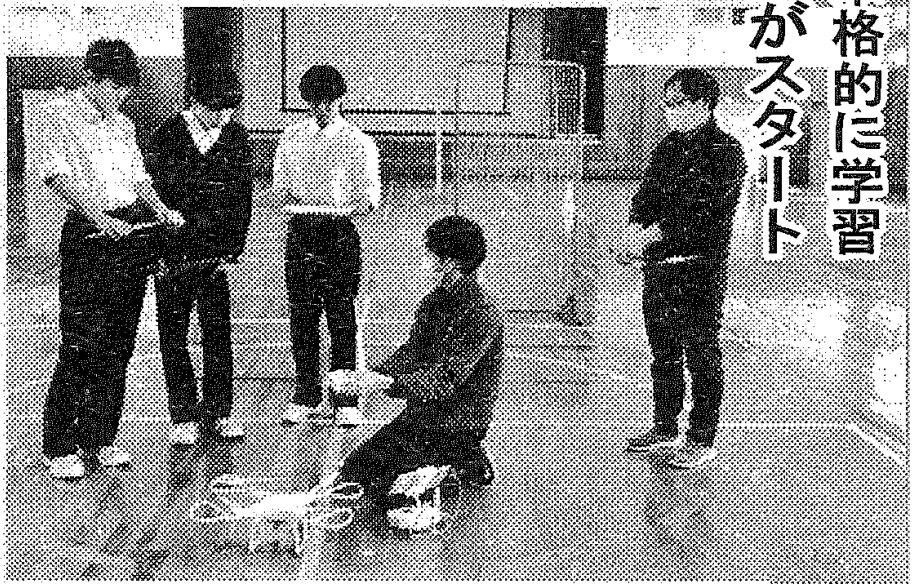
# 報道で紹介された美瑛高校 02

◆令和8年4月21日(R8.4.25 びえい新聞)

今年度から始まった「環境空撮」の授業です。まずはドローンの資格取得を目標に実技や筆記の講習に挑戦しています。

## ドローン資格取得に向け本格的に学習 美瑛高校でドローン授業がスタート

ドローンの国家資格取得にチャレンジ。美瑛高校で4月21日からドローン授業が開始。ドローンに関する各種サービス業務やドローンスクール運営などを行っている、札幌市の㈱ドリームベースの社員が美瑛高校を訪れ生徒たちの指導を担った。今回のドローン授業は、2学年の選択4単位の中で、環境空撮を選んだ生徒6人が受講。3人ずつに分かれ、それぞれ交代で教室での国家資格検定に向けた座学と、体育館でのドローンの操縦を学ぶ実技に取り組んだ。



実技では「しっかり安全に飛ばせるように」と飛行前の点検から学習。チェック表に沿って声を出しながら確認

作業を行った。

点検が済んだら操縦のトレーニング。まずは番号のついたコーンの上を正確に移動。コントローラーを慎重に操りながら、飛行するドローンの動きを確認した。飛行後の期待の確認の話しにも生徒たちは熱心に耳を傾けた。

授業は毎週火曜日に設定されており、「夏休み頃に国家資格の二等無人航空機操縦士のドローン資格試験を受ける予定」とのこと。ドローンは農業や林業、測量、災害現場をはじめ様々な利用の可能性を広げており、各種産業分野での需要も高まっているだけに、国家資格と言うスキルは今後に生きるもの。道内初のドローン授業の導入による、ドローンを駆使する生徒たちのこれからの成長に期待したい。